

2025 年 11 月吉日

お取引先各位

ミニター株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国 3-21-1

TEL: 03-6630-5800

FAX: 03-6630-5795

新商品発売のお知らせ

ポリバフ 新発売のご案内

このたび弊社では、新開発の化学繊維バフ「ポリバフ」を2025年12月1日（月）より発売いたします。
本製品は、動物由来成分を使用しないADIフリー仕様とした、フェルトに代わる次世代の研磨ツールです。
ポリバフは、ポリエステルと微細孔をもつ水性樹脂を組み合わせた化学繊維で構成され、繊維と樹脂が一体となって研磨に適した層を形成します。この構造により撥水性・吸収性にも優れており、研磨剤を効果的に保持し、粒子を均一に供給することで、湿式研磨にも最適です。

さらに、耐熱性と放熱性に優れ、熱の影響を受けにくく安定した仕上がりが得られます。

用途や仕上がりに合わせて、「ソフトタイプ」と「ハードタイプ」の2種類をご用意しました。

金型研磨や精密研磨をはじめ、半導体、医療、食品、化粧品など、さまざまな分野でご使用いただけます。

特に動物由来成分を避けたい現場にも安心してお使いいただけます。



<発売日>

2025 年 12 月 1 日（月）

【全国のお問い合わせ先】

ミニター株式会社

東京営業所 03-6630-5800

大阪営業所 06-6531-5300

名古屋営業所 052-331-5222

九州出張所 06-6531-5300

— ポリバフ —

■製品概要

研磨ツールの新しい選択肢！「ポリバフ」が新登場。

フェルトに代わる化学繊維バフとして、動物由来成分を使用しないADIフリー仕様を採用しました。

耐熱性・放熱性に優れた化学繊維が摩擦熱を抑え、安定した研磨性能を実現します。湿式加工にも対応し、長時間の作業でも性能が変化しにくい設計です。

コンパウンドとの相性も良く、自然な光沢と均一な仕上がりを得ることができます。

金型研磨・精密研磨をはじめ、半導体、医療、食品、化粧品分野など幅広い用途にご使用いただけます。

■製品特長



- **ADIフリー（動物由来成分不使用）**

医療・食品・化粧品などの分野にも安心して使用可能です。（詳しくは別紙詳細）

- **耐熱性・放熱性に優れ、安定した研磨性能**

摩擦熱の蓄積を抑える構造により、熱による性能変化が少なく、長時間の作業でも安定した研磨が可能です。

- **湿式研磨に最適**

撥水性・吸収性に優れた繊維構造が、研磨剤を効果的に保持し、粒子を均一に供給。

クーラントや冷却水を使用する環境でも、安定した性能を発揮します。

従来の羊毛バフ、ポリバフの比較

	羊毛バフ	ポリバフ
使用繊維	天然の動物性繊維（羊毛）	合成ポリエステル
動物由来成分	あり	なし（ADIフリー）
耐熱性	羊毛は断熱性が高く、内部に熱をこもらせやすい。 約 120℃付近で燃焼・熔融を開始。	多孔質で通気性があり、熱を逃しやすい構造。 融点は約 135℃とやや高く、熱の影響を受けにくい。
耐水性	短時間の水濡れは問題ないが、長時間水に浸かると劣化が始まる。	水の影響を受けず、性能変化がほとんどない。湿式研磨やクーラント環境でも安定して使用可能。
研磨剤の保持性	繊維の摩耗や破壊により、内部に含まれる研磨剤が抜け落ちやすい。	摩耗が緩やかで、研磨剤を繊維表面にしっかり保持できるため、研磨効率が長く安定する。

■ラインナップ / 販売ロット：すべて1パック（5本入り）

品番	硬度	サイズ	最高回転数	
GA5001	ソフト	φ4 × T7mm 軸径φ3.0 全長 42mm	25,000 r.p.m.	
GA5002		φ6 × T15mm 軸径φ3.0 全長 50mm	25,000 r.p.m.	
GA5003		φ8 × T15mm 軸径φ3.0 全長 50mm	30,000 r.p.m.	
GA5004		φ10 × T20mm 軸径φ3.0 全長 50mm	30,000 r.p.m.	
GA5011	ハード	φ4 × T7mm 軸径φ3.0 全長 42mm	25,000 r.p.m.	
GA5012		φ6 × T15mm 軸径φ3.0 全長 50mm	25,000 r.p.m.	
GA5013		φ8 × T15mm 軸径φ3.0 全長 50mm	30,000 r.p.m.	
GA5014		φ10 × T20mm 軸径φ3.0 全長 50mm	30,000 r.p.m.	

ADI フリー（Animal Derived Ingredients Free）について

■ ADI フリーとは

「ADI フリー（Animal Derived Ingredients Free）」とは、製品の製造工程で動物由来の成分を使用していないことを示す表示です。近年、医療・食品・化粧品・バイオなどの分野では、安全性や倫理性の観点からこの ADI フリー仕様が強く求められるようになっていきます。

■ なぜ ADI フリーが重要なのか

動物由来の原料には以下のようなリスクや懸念があります。

- ・ 感染症リスク：BSE（牛海綿状脳症）やプリオン病など、感染因子が混入するおそれがあります。体内や衛生環境で使用される製品では、これらを回避することが重要です。
- ・ アレルギー・衛生上の懸念：動物タンパク質や油脂はアレルギーや腐敗の原因となることがあり、特に医療・食品関連では清潔さと衛生面の確保が求められます。
- ・ 倫理的・環境的配慮：動物由来成分を使用しないことは、環境保護やアニマルウェルフェア（動物福祉）の観点からも注目されています。

■ ADI フリーが求められる主な分野

- ・ 医療・製薬分野：体内で使用される機器や材料では、感染・拒絶反応防止のため必須。
- ・ 食品・化粧品分野：アレルギー対策や衛生管理のため、動物性原料を避ける傾向が拡大。
- ・ 半導体・精密機器分野：クリーン環境下での使用に適し、有機物由来の変質リスクを回避。
- ・ 国際市場対応：欧米では RoHS・REACH などと並び、ADI フリーが安全・信頼の基準とされています。

■ ADI フリー製品の特長

- ・ 動物由来成分を含まないため、医療・食品・化粧品などの分野でも安心して使用可能
- ・ 腐敗や変質が起こりにくく、衛生的に長期使用が可能
- ・ クリーンルームなどの清浄環境にも適した設計
- ・ 国際的な安全・衛生基準に対応

■ ポリバフにおける ADI フリーの意義

ポリバフは、ポリエステルと水性樹脂を組み合わせた化学繊維構造を採用し、動物由来成分を使用しない ADI フリー仕様とした研磨ツールです。羊毛フェルトのような研磨性能を持ちながら、衛生性に優れた次世代のフェルト代替品として、医療機器や食品機械など、これまでフェルトの使用が制限されてきた分野でも安心してお使いいただけます。